

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	石川県における住宅セーフティネットの構築と 魅力ある住環境の形成（第2期）（重点計画）												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	金沢市												
計画の目標	中心市街地活性化、交流人口拡大施策など地域特性に応じた魅力ある住まい・まちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,434	A	1,434	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28末		R3末
1	地域の特性に応じた魅力ある住環境の形成 中心市街地等における歩行者の通行量	104000人	人	105500人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H29	H30	H31	R02	R03						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	金沢市	間接	団体	-	-	金沢駅武蔵南地区第一種 市街地再開発事業	都市型複合施設・0.5ha	金沢市						1,434	1.2	-			
												小計						1,434				
											合計						1,434					

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 金沢市において評価を実施	事後評価の実施時期 計画期間終了後
	公表の方法 石川県ホームページで公開
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	商業・住宅の複合施設といった新たな拠点施設が配置されることで、魅力ある都市環境が整備された。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	<ul style="list-style-type: none"><li>・都心軸沿線に住宅等の整備を進めたことで、市内居住人口の増加に寄与した。</li><li>・老朽化したビルや空き家の更新が図られたことにより、防災力が向上し、優良な住環境整備に寄与した。</li></ul>
特記事項（今後の方針等）	
・金沢駅武蔵南地区第一種市街地再開発事業は令和3年度に完了した。今後は、片町四番街海側地区の施設整備を引き続き支援し、活力あるまちづくりを推進する。	

案件番号：

